

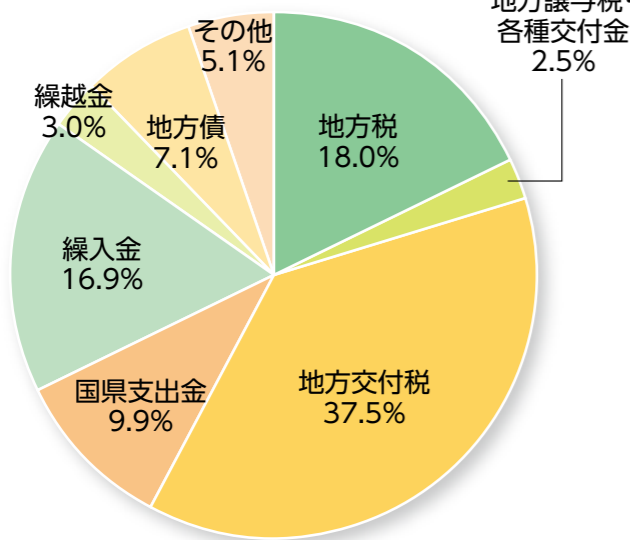
七ヶ宿町の令和元年度 決算の状況をお知らせします

みなさんから納めていただいた税金や国・県からの支出金等がどのように使われているかを令和元年度の普通会計(一般会計・町営バス特別会計・介護サービス特別会計・七ヶ宿ダム自然休養公園特別会計)を中心に決算の概要をお知らせします。

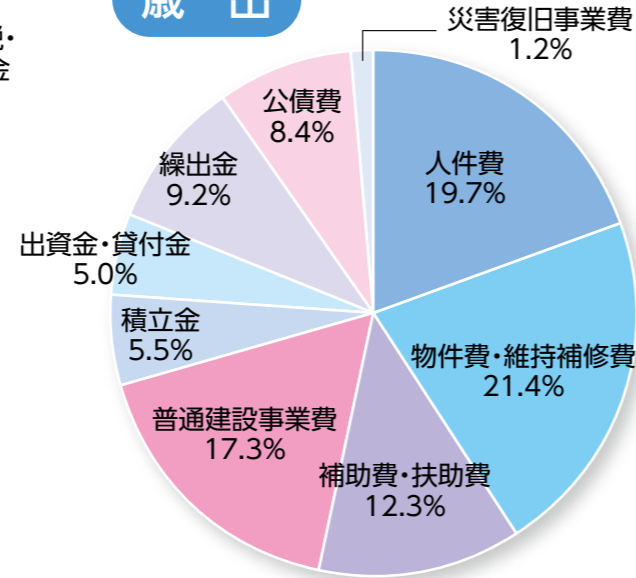
令和元年度に普通会計において町に入ったお金(歳入)は、28億3,516万円で、町が使ったお金(歳出)は、26億5,679万円でした。前年度と比べると歳入は3億3,180万円の減、歳出は3億8,133万円の減となりました。

歳入歳出決算状況の割合

歳入



歳出



令和元年度の主な事業

南蔵王やまびこの森キャンプ場整備事業 〈事業費 15,409万円〉

南蔵王青少年旅行村の老朽化した施設を撤去し、手ぶらで楽しめるキャンプ場として、テントサイトや管理棟を整備しました。



小中学校冷房設備設置事業 〈事業費 2,516万円〉

猛暑による子供たちの健康被害防止と授業中の集中力の維持等学力への影響を考慮し、小中学校へエアコン設備を設置しました。



第6次長期総合計画策定事業 〈事業費 707万円〉

まちの目指すべき将来像やどのようなまちにしていくのか、総合的にまとめた長期総合計画を策定しました。



ダム公園遊具等整備事業 〈事業費 712万円〉

七ヶ宿ダム公園に、すべり台などの子どもが楽しめる遊具6基と花壇を整備しました。



地域担い手づくり支援住宅建設事業 〈事業費 6,682万円〉

若い世代の移住促進を図るため、町外の方を対象に貸し付ける住宅を3棟建築しました。(概ね40歳以下で、義務教育課程の子どもがいる世帯が対象です。)



電気柵購入事業 〈事業費 4,310万円〉

イノシシやサルなど有害鳥獣による農作物被害防止のため、町内の5地区23,175mにわたり電気柵を設置しました。



決算の状況

歳入		
地方税	5億9,222万円(↑)	町民税、固定資産税などみなさんから納められた税金やダム交付金などです。
地方譲与税・各種交付金	7,027万円(↓)	自動車重量譲与税及び地方消費税交付金や利子・配当にかかる税の一部が町に交付されたお金です。
地方交付税	10億6,354万円(↓)	地方税の収入が少ない団体に財源を保障し、一定の行政サービスを提供できるように国から交付されたお金です。普通交付税と特別交付税、震災復興特別交付税があります。
国県支出金	2億8,159万円(↓)	国や県から特定の目的のために交付されるお金です。
繰入金	4億7,797万円(↑)	財源不足を補うために基金から補てんしているお金です。財政調整基金、減債基金、振興基金などが含まれます。
繰越金	8,384万円(↓)	前年度から繰り越したお金です。
地方債	2億1,200万円(↓)	町が財源を確保するために借り入れたお金です。
その他	1億4,861万円(↑)	町の施設使用料や町営バスの使用料・中小企業等への貸付金の元利収入などのお金です。
合計	28億3,516万円(↓)	

歳出		
人件費	5億2,427万円(↑)	町長や議会議員の報酬、職員の給与、共済組合(社会保険)の負担金などです。
物件費・維持補修	5億6,916万円(↑)	物件費は電話代や郵便代、燃料費、光熱水費、消耗品費、委託料などです。維持管理費は町が管理する公共用施設等を維持するための経費になります。
補助費・扶助費	3億2,687万円(↑)	補助費は各種団体への補助金、仙南地域広域行政事務組合や公立刈田総合病院等への負担金などです。扶助費は生活するための社会保障給付金、医療費助成などになります。
普通建設事業費	4億6,017万円(↓)	農作物被害防止電気柵等購入や南蔵王やまびこの森キャンプ場整備工事などに使われたお金です。
積立金	1億4,624万円(↑)	町の貯金で財源不足が生じた時の蓄えとして、財政調整基金などに積み立てたお金です。
出資金・貸付金	1億3,180万円(↑)	民間等に対して必要な資金を貸し付けたお金です。
繰出金	2億4,338万円(↓)	国民健康保険、診療所、介護保険、後期高齢者医療、簡易水道、公共下水道などの特別会計に補てんしたお金です。
公債費	2億2,192万円(↑)	町が財源を確保するために借り入れたお金の返済金です。
災害復旧事業費	3,298万円(↑)	大雨などの災害により被災した施設を復旧するためのお金です。
合計	26億5,679万円(↓)	

※ () 内の矢印は、平成30年度決算と比較しての増減を表しています。

歳入から歳出を差し引き、翌年度へ繰り越した額を除いた実質収支は…**8,722万円**となりました。